

# SDGs 取組の報告



服部興業株式会社 服部 俊也  
2021.2.9

# ✖ 服部興業株式会社

創 業	1818年（文政元年）4月7日
設 立	1950年
本社所在地	岡山市北区平野620番地
事業内容	建築土木資材の販売・施工、石油製品販売、カーリース事業、 コンビニ運営、山林業、不動産運営等
関連会社	岡山木材市場、服部パーキング、岡山ガラステクノ
売上高	77億円（2020年3月実績） ※グループ
従業員数	148名（男性116名、女性32名） //



ミッション

正しいことを実践し、  
社員の幸福と  
社会の進歩発展に貢献します

ビジョン

人々の豊かな暮らしを実現する  
地域ナンバーワン企業を  
目指します

バリュー

経営信条「3つの満足」  
顧客・社員・会社

CSR方針  
「社業発展、社会貢献」  
SDG S への取組

行動規範

家法・考働基本・行動指針・5S・服部フィロソフィ

# 家法

家道の興隆する所以の者は一家道義を貴質素と爲し  
 として我に拘泥して遠戚を期せざらん有り 祖先千辛万苦  
 家道隆盛の基礎を立て父子兄弟は孝悌慈愛を重んじ親族の同  
 じ及愛信義を尽して総て何人に対しても温厚恭敬を真かさること  
 と勉められたり  
 是則苦因ありて好果を結ぶは天則にして予輩子孫の幸福  
 の偶然にあらざるなり  
 苟も祖先父母の徳沢に浴するの厚きことを忘るすべからず  
 柳祖父分家して予に伝ふる三代名り 年を違ふて家風の類聚芝  
 こも想はれ祖先の美風を遺訓として記して家法と爲す  
 文政元年四月七日を以て祝日となし親族及び家道に對し功ありし人へ  
 但例の酒飯と譽應す  
 戸主は長子に伝ふ  
 戸主は年令三十才にして種理全きことす水酒の類は遠見人におかへて  
 戸主は家事を統轄す權ありしことと總て家法定むる處ありしべし  
 長子戸主となし能らざる時は次三男の席順を以てて次三男不却合の  
 時に養子すべし  
 戸主を定むる時は親族及び庶人首座評議の上決定す  
 後見人を定むる時は前項の例による  
 評議全し開く時は儀容の整潔を以て會長と定む  
 資金は我家の根本にして之をばつてはなすべし私用は禁す  
 資本金は田畠山林公債等確實に株式に望し一月月考べし  
 地所株公債等確實に株式に望し一月月考べし  
 地所株公債等の買入は規則によるべし  
 地所株公債等の買入は規則によるべし  
 武家道に於て誠忠の者親族は庶人に至るまで相害を侵すべし  
 衣服は戸主以下男子は木綿元礼服婦人は若しかんす  
 田畑菰田を開墾して銚石炭油等營業すべからず  
 空米を賣買其の他投機に座するを買致すべからず  
 小廻船の他荷船運と船等所有すべからず  
 年度は四月より翌年の三月迄とし一日より六日までに年度決算すべし  
 振恤費は歳入の百分の三とす  
 非常費は歳入の百分の三とす  
 一家蔵納産新禁は然し取締及公庶人首座と相談の上看すべし  
 賞金全株米店金金銀を以て貸金金金百分五以内地所益金百分五以上  
 尽力功勞金酌量し各自賞金金額の適量は取締及公庶人首座と相談すべし  
 取締後には相當の報酬を給予すべし  
 庶人の品行方正有為の者一名取締後とす  
 庶人首座級は一等より九等とすし都合により準等と置きしあり  
 庶人首座級は四月七日に定むべし  
 取締後には庶人共家事細大にかゝらず他へ漏洩すべからず  
 戸主破産恥まじ家法に背し例座の所爲ある時は親族 取締後  
 庶人首座級は一廢戸主とすべし  
 家法家法に背し懶惰放蕩なる者は撤去処分すべし  
 庶人家法に背し不忠怠慢なる者は解雇すべし  
 庶人共の他共本礼物品金銀と消費する者は撤去処分すべし  
 但し消費したる金銀物品と弁償する時は其の情を酌量  
 し寛恕するべしとありしべし

明治三十六年四月七日 服部平九郎



三代目 服部平九郎

・ 田畑塩田を開墾して

鉛石炭塩等

営業すべからず

→ 環境・地域貢献

# CSR方針

---

「社業発展、社会貢献」



**✖ 服部興業グループ SDGs 宣言**

**2018.4.7**

# CSR委員会のメンバーたち





# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 服部興業が取り組むSDGs

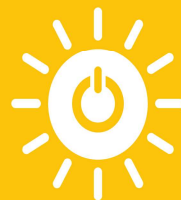
3 すべての人に  
健康と福祉を



4 質の高い教育を  
みんなに



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



8 働きがいも  
経済成長も



11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



15 陸の豊かさも  
守ろう



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



# 2020年目標(服部興業グループ)

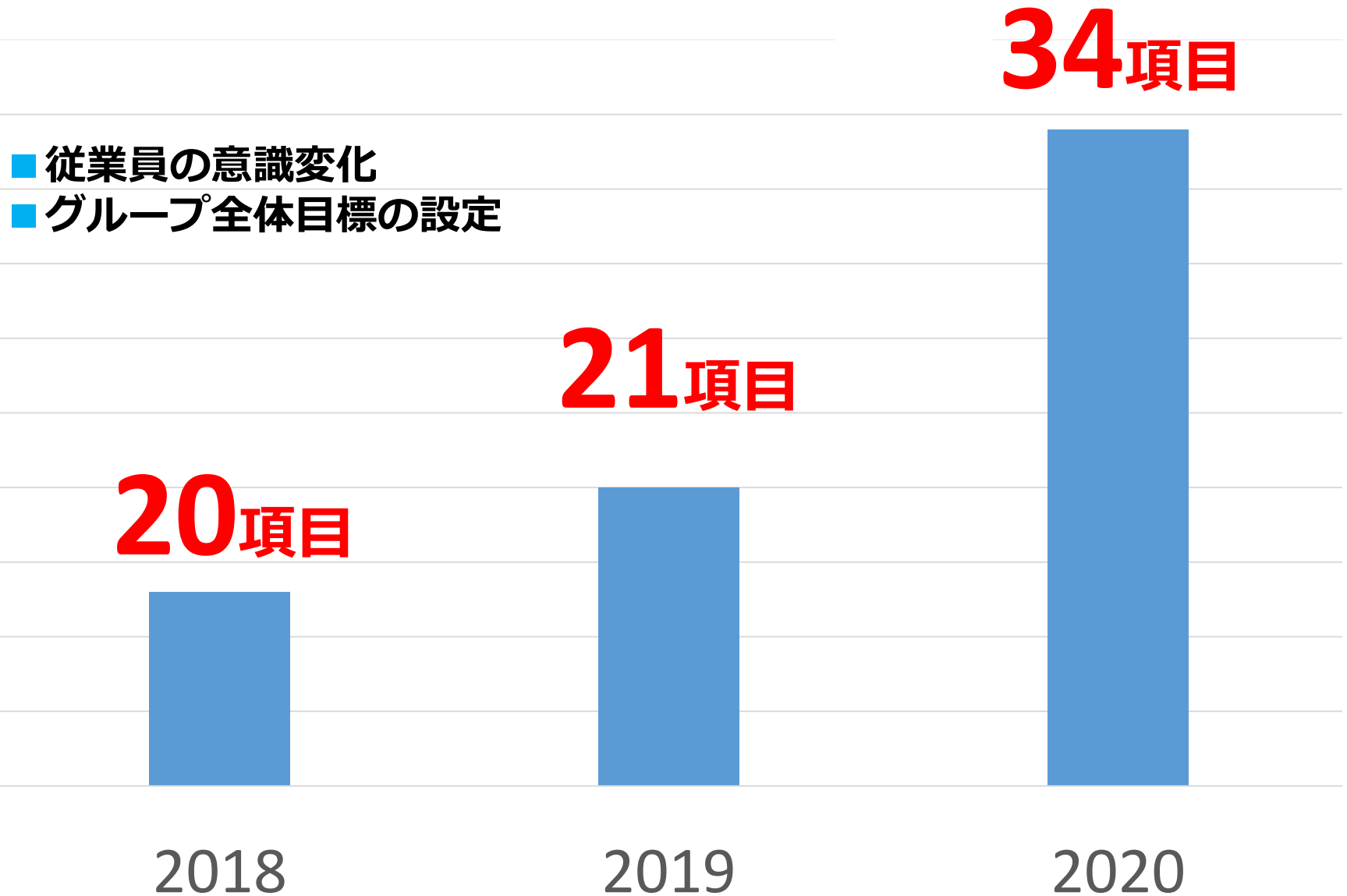
## 服部興業(株)

## 関連会社

グループ全体	マスク、うがい、手洗いの励行	(株)岡山木材市場	合法木材の取扱量9,700m <sup>3</sup> (前年比116%)	
	インフルエンザ予防接種の励行と支援		ペレット販売量 33 t (20 kg×1,650袋)	
	労働災害の防止		木工教室開催3回 (前年比100%)	
	資格・免許取得推進による人材育成の強化		健康(歩行歩数の記録、飲酒者割合の減少、喫煙者の減少)	
	健康経営優良法人認定の継続		入出庫車の安全確保(場内外での事故回避)	
硝子部	定期健康診断実施と再検査フォロー	(株)服部パーキング	AEDの受講	
サッシ部	複層ガラス6,100m <sup>2</sup>		エコキャップの回収 500個/月	
	内窓、ペアガラス交換工事30件 勉強会、研修会へ積極的に参加		ゴミの分別処理	
外壁部	耐震パネル率80%・30,000m <sup>2</sup>		(株)岡山ガラステクノ	残業時間の削減と週1回のノー残業デーの実施
	ALCリサイクル現場3件/年			退勤～出勤まで10時間のインターバル実施
セメント・土木資材部	防災関連商品6件	室内完全禁煙化・ストレスチェックなど福利厚生の充実		
	産業廃棄物低減への貢献 具)セメントを使用した改良土の提案 具)生石灰による搬出土の産廃扱い低減	月1回の安全周知会の実施		
石油部	タイヤ販売におけるエコタイヤ比率55%以上			
	マイカーリース契約におけるエコカー比率90%以上			
山林部	コンビニでのフードロス削減前年△20%			
	土壌条件改善により洪水防止への寄与(間伐40ha)			
	貴重な動植物の生育環境確保(山の便り発信30回)			
総務部	教育の充実(労働災害0、環境教育5回)			
	健康診断再受診率100%			
	ストレスチェック実施率100%			
	WEBを活用(会議・研修・打合せ) テレワークの検討、実行)			

計 **34** 項目

# SDGs 目標数 推移



# CSRレポート発行



## ISO26000の 7つの中核主題

1. 組織統治
2. 人権
3. 労働慣行
4. 環境
5. 公正な事業慣行
6. 消費者課題
7. コミュニティへの参画



## 服部興業グループの 7つの課題

1. 経営理念を実現するために
2. 健全な企業風土づくり
3. 従業員一人ひとりが活躍できる環境づくり
4. 持続可能な環境への取組
5. 法令を遵守した事業活動
6. お客様の安心と満足のために
7. 地域の皆様とともに

# 1. 組織統治 = 経営理念を実現するために

- “服部フィロソフィ”の理解と実践（経営理念の浸透）
- 安全教育や  
現場パトロール
- “社員の幸せ”（ミッション）
- 外部顧問との連携



### 3. 労働慣行 = 従業員一人ひとりが活躍できる環境づくり

- 各種社内行事（キックオフ、グループ勉強会、社員旅行、誕生日会、新入学お祝い会）
- 「サンクスカード」
- 協働（オール服部）
- **サークル活動の支援**

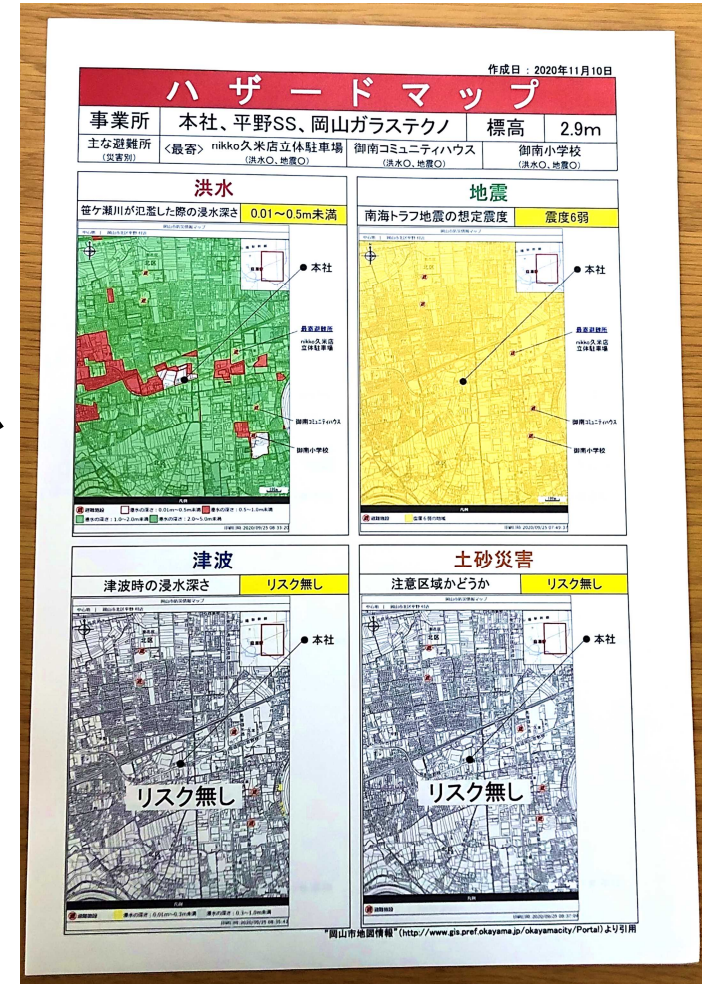
2020



## 5. 公正な事業慣行 = 法令を遵守した事業活動

- 資格取得や特別教育の受講
- 資格手当の支給
- 各種研修（健康経営、コンプライアンス、ノーマライゼーション等）
- **緊急時対応訓練**  
→ **BCP計画の策定**

2020





## 「平成30年7月豪雨」災害対応

この度の豪雨災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたみなさまに謹んでお見舞い申し上げます。

我々は企業の社会的責任として、災害直後より復旧復興活動に取り組んできました。

### ▶ 岡山市東区の冠水対応

豪雨によりセルフ吉郡宮サービステーション裏の住宅地が冠水したため、近隣住民の車両避難スペースとして7月7日の早朝から敷地内を提供しました。また冠水による車両下部パンパー破損の応急処置などの対応をしました。



石治 敏 藤原 敏夫



2018.7.7



#### 従業員の感想

岡山市東区砂川沿いに伴い国道250号線が冠水したため、深夜からサービステーション前で車両通行止めの指示がありましたが、事態を察知し出勤できました。少しでも地域のために役立てて良かったと今でも感じています。

### ▶ 真庭市山林土砂崩れ対応

真庭市・旧落合町では7月4日から7日にかけて440mmの降水量を記録し、社有林敷地内で崩れた山の土砂が河川を埋めて自然ダムが作られました。氾濫水など地域への二次災害を防ぐため、林業機械を用い4日間で流木や土砂の撤去を行い早期復旧を行いました。



山林部 村野 志久



2018.7.13



2018.7.9

左の崩れの現場斜面

### ▶ 倉敷市真備地区における対応

#### 氾濫河川の復旧事業

倉敷市真備地区の小田川堤防決壊3箇所について、応急措置として大型土嚢袋(1ト)による修復が急がれましたが、当社は災害直後から県内の資材確保に奔走し、災害後3日目までに1,400枚を集めました。そのうち600枚は紫外線劣化を抑制する3年寿命性のもので、全国的に資材不足になる中で、まとまった数量を確保して最短納入したことで復旧事業に協力できました。同様に吉井川にも400枚を納めました。



土木倉庫部 伊野 健二



#### 燃料配達

災害直後に生活用や用水路に流されていたガレキの除去するために、被災した倉敷市真備地区で重機を使用していた土木業者へ燃料配達を行いました。(7月12、14、23、25、26日に計612ℓの軽油を配達)12日、14日は往復で4時間を要し、それ以降も2時間弱の時間がかかりました。その後も一部の小規模な土砂崩れの復旧や、高梁川復旧のための作業道を作る工事で重機に燃料配達を行っています。

#### 従業員が感じた課題

- 災害直後は道路状況(通行の可否)が分からず移動に苦労した。
- 住民の方や作業関係者、またマスク・野次馬の率が多い。通行不可の場所も多く1か所の作業に時間がかかりすぎた。
- 様々な業者が配送を各所に依頼したため、効率が悪く、市・自治体が管理すべきだと感じた。



石達郎 伊野 健二

#### 従業員派遣活動



7月12日、13日に倉敷市真備地区で被災された取引先の倉庫片付けをお手伝いしました。整然と積み上げられていた木材が斜めに押し倒され、足の踏み場もない状態でした。リフト等も使える状況ではなく、大きな倉庫内を片付けるには相当な人手を要することが想像できました。いざ作業に取り掛かると、自分一人では到底にちっ掛けで搬りないものだらう事に気づかれます。それと同時に一人の頼りない方で力を前向きに合わせれば確実に前進できる事も改めて感じられる経験でした。

岡山木材市場 藤原 敏夫

## 次の100年に向けて。“木材の活用で持続可能な社会の実現を”

2019年、岡山木材市場は事務所・倉庫を新築しました。

【林産業の一員として木材流通の中核を担う存在で在り続ける】という、継続・挑戦の意思表示です。創業の木材事業で、人々の快適な暮らしと地球環境に貢献し、持続可能な社会の実現を目指します。



### 県北・真庭の落合山林

真庭市・旧落合地区に所有する380haの山林はSGEC認証林として持続的森林経営を評価された山林です。計画的に伐り出される木材や秋の松茸など豊かな森の恵みを楽しみながら、動植物に配慮した管理を行っています。研修やインターンシップを通じて森と人との関わりを発信し、この森の新たな価値を創造していきます。



“出典：林野庁HP「森林経営管理制度について」より”

### ▶ 事業を通じて果たす役割

- **地産地消がもたらすもの**  
岡山県は松の生産量日本一の松王国です。岡山木材市場では地産地消を推進し、恰等の県産材の取り扱いに力を入れています。岡山県の木材産業の活性化のみならず、輸送距離の短縮からなる輸送時の排気ガス等の環境負荷の軽減を目指しています。
- **建材商社との同居で生まれるエコ**  
岡山木材市場は大手建材商社のジャパン建材株式会社様と軒を連ねており、木材を求めに來られたお客様は同時に建材も購入可能です。どちらも揃って便利だけでなく、本来別々の場所で購入していたものが同時に揃うことで移動負担が軽減でき、省エネ・省力化に貢献しています。また、お互いの情報交換でマーケットの動きを察知し、お客様のニーズにスピーディーにお応えできるという強みもあります。
- **日々磨ける仕事**  
木材は様々な用途で利用され、大変長持ちする製品です。山で育ち伐り出された木材が製材所で加工され、岡山木材市場へ、そして岡山木材市場からお客様の手に渡り、様々なものに形を変え、何年も共に歩んでいくことになります。事業を通じて環境保全に貢献し、また、お客様の人生に寄り添っていく製品を取り扱うことに誇りを持って日々業務を行っています。



特別市での商品プレゼンテーション



雨水貯留槽

### ▶ 新たな設備を活用した取り組み

- **新社屋に盛り込まれた配慮**  
新事務所・倉庫は新築時に確保、最新の耐震基準に基づいて設計されています。大雨の際に地下貯留槽に雨水を溜め近隣の洪水を防ぐ雨水貯留槽を導入するなど安全・健康・省エネに配慮した建物になっています。  
階段の踊り場には該部興業のルーツを偲ぶる3枚の写真が掲示してあります。また、場内はおがやまマラソン開催時に、ボランティアの方々の駐車場や休憩所としても利用されます。
- **お客様のニーズに応える**  
岡山木材市場は木材をミリ単位でカットできる高精度の木材加工機を備え、お客様の要望にお応えできる体制を整えています。これにより、施工や運搬の省力化にも繋がっています。
- **木の良さを知って頂くために**  
事務所の2階には多目的ホールがあります。普段は会議などで使われますが、木材に関する研修会や勉強会も行われています。木製フロリングの床が日光を柔らかく反射し、温かみのある落ち着いた空間になっています。また定期的に地域の子供向けに木工教室を開催し、実際に木材に触れて頂くを行っています。



多目的ホール



加工機

### ▶ かけがえのない自然を次の世代へ

- **木材のエコ循環**  
木は伐られた後にその身を余すところなく、製材時に出るおがくずさえも、ストーブの燃料や猫砂として役立つパレットとして利用されます。山林部で節伐時に出土の腐材や未利用木材は真庭市にある集積基地に運ばれ、バイオマス発電の燃料になります。また、木を伐った後には次の世代に向け新たに若木を植林し【育てて・伐って使って・また植える】というサイクルが形成され、木の絶対量が保たれます。また、若木は成長過程で多くのCO<sub>2</sub>を吸収します。木を伐って使うことで木材内にCO<sub>2</sub>を固定でき、環境保全にも繋がります。
- **森がもたらす恩恵**  
森林環境は山だけでなく、川や海、人々の生活に関係しています。木の根が土を保持し、降雨時に土砂の流出を防いでいます。落ち葉は養分となり、山水と共に川が海へ流れ、豊かな海を作ります。逆に木の無い山は土を保持する力が弱く、土砂災害や、流出した土砂による増水で水害の危険性が高まります。  
豊かな山々の存在が、私達の日々の暮らしを守ってくれています。



ペレット



真庭バイオマス発電所  
“出典：一般社団法人真庭観光局HPより”

# 山林業（真庭市落合）



# 落合山林での取組



## 新人・山林研修



## ESD教育(山川海のつながり)



## 岡山大学国際インターンシップ



## 森林環境学習



# SDGsによる利他の心を持つ人材の育成と 持続可能な社会の実現



## ミッションの実現

正しいことを実践し、  
社員の幸福と社会の進歩発展に  
貢献します

ご清聴ありがとうございました

